令和7年9月
あさひかわ農業協同組合

ＪＡネットバンクサービスを装ったフィッシング詐欺について

現在、犯罪者がJAバンク利用者の貯金を狙ってフィッシングメールを利用者あてに送付しており、偽のJAネットバンクサイトも確認されております。

確認されているフィッシングメールでは、JAネットバンクが緊急停止されたとの内容や、取引目的の再確認等の取引時確認のため等あたかも正当な内容であるかのような文面でメール受信者を欺き不正サイトに誘導したうえ、不正サイトでは、JAネットバンクのログインID、ログインパスワードおよび口座情報等の入力が求められます。

なお、金融機関としてお客様の取引目的等の定期的な確認は実施しているものの、メールやSMSにてJAネットバンクへのログインを誘導して聞きとりを行う方法は実施しておりません。

もし、上記情報やその他認証に必要な情報を入力してしまった場合は、口座残高を不正送金される被害に遭う可能性があるため、不審なメールを受信された場合は、メールを削除いただき、メールに記載されているURL、不正サイトには、絶対にアクセスしないようご注意ください。

万が一、不正サイトに口座情報等を入力してしまった場合、速やかにお取引JAまたはJAネットバンクヘルプデスクあてにご連絡いただき、JAネットバンクの利用を停止ください。

JA ネットバンクに関するお問い合わせ先

【JA ネットバンクヘルプデスク】

フリーダイヤル　：　0120-058-098

お問い合わせ時間：　平日　　9:00～21:00

土日祝日 9:00～17:00

JAネットバンクをかたる
フィッシングメールが急増！

【メール本文の内容は巧妙なので、件名に注目！！】

【件名の例】
①：お客様の資金保護のための本人確認のお願い
②：口座振替結果のご案内
③：ご利用アカウントの確認手続きのお願い
④：ご利用口座の安全確認手続きのお願い
⑤：お客さま情報等の確認について

【メール本文】
- 本人確認をさせる内容
- ＵＲＬのリンクが掲載
  ↳クリックすると
  偽のログインページが表示される

ログイン
ＩＤ
ＰＷ

JAネットバンクでは、電子メールによる
本人確認は行っていません！！

ネットバンキング不正送金被害に遭わないために・・・

- メール本文のＵＲＬリンクは絶対に開かない！
- 生体認証やワンタイムパスワード等を利用してセキュリティを強化する。
- 事前に正規ログインページをブックマークし、必ずそのブックマークからアクセスする。
- あらかじめ取引限度額を引き下げておく。
- パスワードの使いまわしをしない。
- 被害にあったらすぐにヘルプデスクや、警察に連絡する。

北海道警察ＨＰ
ｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ広場

北海道警察

YouTube動画
ｻｲﾊﾞｰｾｷｭﾘﾃｨ講座

JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください！

偽メールに気をつけてください

不特定多数の方へ複数回
送られていることが確認されています。

操作を焦らされていませんか？

メールの件名や内容で慌てずに、まずは公式サイトからログインし、あわせて身に覚えのない取引がないか確認しましょう。

<メールの件名>　※実際に確認されたもの

- 【緊急情報】お客様情報・取引目的等のご確認
- 【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
- 【JAネットバンク】緊急停止のご案内
- 【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について

JAネットバンク、JAバンクアプリから送付するメールのドメインは以下のみですので、不審なメールにはご注意ください。
「@webcenter.anser.or.jp」
「@otp-auth.net」「@janetbank.jp」
「info@mailer.ja-apis.org」

偽サイトに気をつけてください

フィッシングメールなどに記載されているURLにはアクセスしない！

偽サイトにはID・口座番号・パスワード等は絶対に入力しないでください。

<要注意>
特にワンタイムパスワードを漏洩すると、犯人側で送金が可能となり、貯金残高の全額を不正送金されるリスクがあります。

JAネットバンクに定期的にログインし、身に覚えのない取引がないかをご確認ください

フィッシングメールの被害に遭われたと思ったら・・
JAネットバンクの緊急停止を実施してください。

JAバンク

ちょっと待って！ 詐欺の可能性があります

フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。
警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか？
すぐに行動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

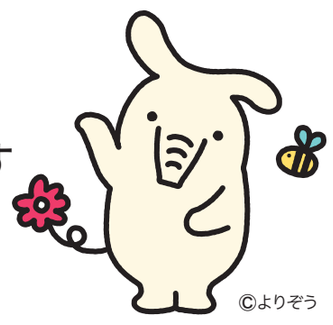
キャッシュカード詐欺

フィッシング詐欺

その他の手口

特殊詐欺チェックリスト

- □ 暗証番号を教えてください
- □ お金が戻ってきます
- □ カードの交換が必要です
- □ カード・口座が悪用されています
- □ 警察がご自宅に伺います
- □ このままだと逮捕される可能性があります
- □ このやり取りを口外すると罪に問われます
- □ 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- □ 指示に従ってATMの操作をしてください



1つでも当てはまったら詐欺です！
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもありません。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

JAバンク